



年月日	平成 26 年 10 月 31 日
発行	防災対策課
所属長	課長 藤井 大輔
電話	06-6489-6165

1 防災対策課風水害初動訓練について

10月9日（木）、防災対策課員による風水害初動訓練を実施しました。時間経過毎に5つの前提条件を示し、庁内にある各システム端末等による雨量や河川などの情報収集、職員や市民への「気象情報」・「注意喚起」・「警戒要請」及びプレス等への「配備態勢状況」等の情報提供、避難情報や津波一時避難場所の開設等の避難情報発令などの訓練を行いました。

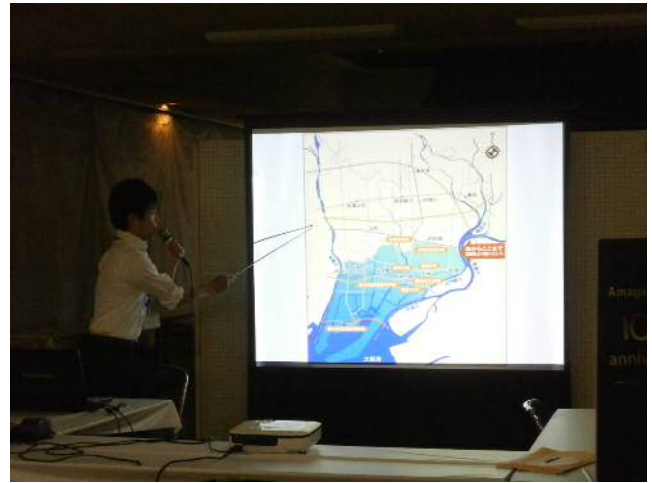


2 尼崎市民まつりについて

10月12日（日）に開催された、第43回尼崎市民まつりのオープニングで防災対策課の業務内容や取り組みを紹介しました。また、市役所講座では「もし南海トラフ巨大地震が起きたら・・・」と題して講座を実施し、展示ブースでは防災対策のパネル等を展示しました。



ご紹介します!尼崎市役所



市役所講座

3 『尼崎市災害ボランティアセンター設置等に関する協定』の締結について

10月23日(木)、尼崎市役所市長室にて協定の締結式を行いました。

今回の協定は、大規模災害の発生に伴い災害ボランティアセンターを設置する場合、市内南部にある尼崎市社協会館が津波の浸水等により使用できない事態になれば、コープこうべの協同購入センター尼崎の施設の一部を、一定期間無償で提供していただくものです。



4 全国瞬時警報システム (J-ALERT) 一斉自動放送等の試験について

11月5日(水)10時・11月28日(金)11時、全国瞬時警報システム(J(ジェイ)—ALERT(アラート))の一斉自動放送等の試験を行います。市内27ヶ所にある防災行政無線による試験放送を行いますのでご注意ください。

なお、同システムは、津波警報や緊急地震速報、弾道ミサイル情報など、対処に時間的余裕のない緊急情報を防災行政無線により市民に伝達するものです。

5 阪神・淡路大震災20年事業 尼崎市防災フォーラムの開催について

平成26年11月7日（金）13時から尼崎市総合文化センター あましんアルカイックホール・オクトにて、尼崎市が経験した阪神・淡路大震災の教訓、また、東日本大震災発災直後から継続的な支援を行ってきた宮城県気仙沼市における東日本大震災の教訓について、両震災を振り返りながら、どのようにして近い将来発生するといわれている南海トラフ巨大地震に備えるかを考えます。

尼崎市 防災フォーラム2014

阪神・淡路大震災20年事業
伝える 備える 活かす

阪神・淡路大震災、東日本大震災の経験を未来へ

■ 基調講演
「南海トラフ巨大地震に立ち向かうために」
 ～「我が事／我々事」にする知恵と工夫～
近藤 誠司 関西大学助教

＜プロフィール＞
 NHKのディレクターとして20年間災害報道に従事。現在、関西大学社会安全学部助教授。人と防災未来センター・リサーチフェロー。専門は、災害ジャーナリズム論。京都大学大学院情報学研究所博士後期課程 指導認定受講。博士（情報学）。NHKスペシャル「メカエイク 巨大地震」で科学技術振興機構・内閣総理大臣賞を受賞。主な著書に、「ワードマップ 防災・震災の人間科学 いのちを支える 現場に寄り添う」（新報社、2011）など。

■ パネルディスカッション
「阪神・淡路大震災、東日本大震災の経験を未来へ」
 ○コーディネーター—— 近藤誠司氏（関西大学助教）
 ○パネリスト

気仙沼市より	・芳賀一郎氏（気仙沼西洋高校 教師（当時）） ・松下尚子氏（気仙沼市民会館 館長（当時））	ご来場者の皆さまに 災害用備蓄水 「あまのお水」 をお配りします。
尼崎市より	・志築芳和氏（防災士、ひょうご防災リーダー） ・山口昇次氏（戸ノ内連協会長）	

■ 取組み報告、パネル展示ほか

日時 平成26年11月7日（金）
13:00～15:30（12:30開場）

場所 尼崎市総合文化センター
あましんアルカイックホール・オクト

申込先 ●電話の場合 **TEL06-6375-5639** まで
 尼崎市コールセンター
 平日：8:30～19:00まで 土・日・祝：9:00～17:00まで
 ●FAXの場合（氏名・住所・電話番号（FAX）番号を記入の上、下記まで送付ください。）
FAX 06-6489-6166

お問い合わせ 尼崎市防災安全部防災対策課 TEL 06-6489-6166

入場無料
 （事前申込制）
 定員650人

6 関西労災病院・尼崎市合同防災訓練の実施について

11月8日（土）9時20分から関西労災病院にて、大規模事故発生時に医療機関と行政及び警察等の関係機関が緊密な連携協力のもと、迅速な医療情報の収集を図り多数の傷病者に早期の医療を提供するなど、初動時における適切な救急医療対策を実施することを目的として訓練を実施します。

（※写真は平成24年度関西労災病院・尼崎市合同防災訓練の様子）



7 気仙沼市への支援について

(1) 職員の派遣状況

○派遣期間…平成26年4月1日～平成27年3月31日（1年）

○派遣人数…土木職2人（建設部都市計画課土地区画整理室 所属）

土木職1人（建設部下水道課 所属）

事務職1人（総務部税務課 所属）

(2) 支援に係る現状について

現在、土地区画整理室所属の職員については、土地区画整理事業を担当し、平成26年3月、新たに事業認可された魚町・南町地区（内湾地区）をはじめ、鹿折、南気仙沼地区の換地設計業務及び土地区画整理審議会関連業務を担当しています。

また、下水道課所属の職員については、下水道管渠等下水道施設を担当し、災害復旧業務を行っています。

そして、今年度から新たに派遣の総務部税務課所属の職員については、滞納整理・収入整理などの事務を担当しています。

以 上